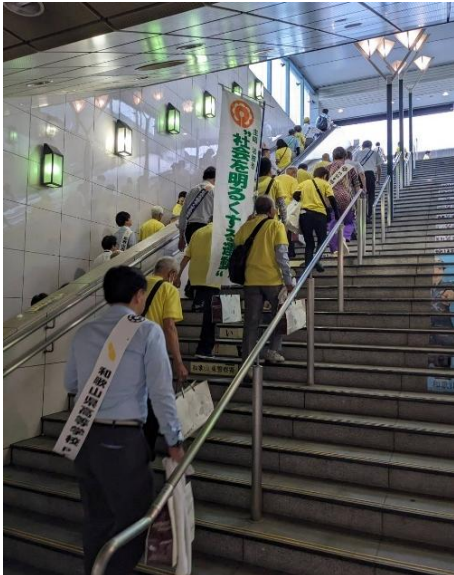


第15回 “社会を明るくする運動” JR 和歌山駅頭広報活動



7月1日、県市社明推進委員会の各団体が集結し、第75回「社会を明るくする運動」JR和歌山駅頭広報活動を実施しました。今年もきいちゃんと「ダメ。ゼッタイ。」君、わかピーが参加してくれました。

平年より異例な早さで6月中旬に梅雨が明け、熱中症警戒アラートが連日発表される中、広報活動に参加された方たちは暑さに負けず「犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安心・安全な社会に！」と思いをついで無事に通勤、通学の方々に広報グッズを配布することができました。



サポセン和歌山

令和7年9月15日発行

更生保護サポートセンター和歌山
〒640-8325 和歌山市新生町2-12
新南交流館2F

第 63 号

発行責任者：
和歌山保護司会会長
編集：企画調整保護司
TEL：073-488-1203
FAX：073-425-1301
Email：
saposen2012820w@gmail.com
H.P：
http://wahokai.sakura.ne.jp/saposen/

メッセージ伝達式



広報活動終了後、地下の中央舞台では、海野佳広犯罪予防活動部会長の司会進行で内閣総理大臣からのメッセージ伝達式が行われました。

今年も和歌山のおばちゃんこと桂 枝曾丸・社明大使は、こどもたちのコミュニケーション不足が心配で、夏休みの宿題に一日「ありがとう」を言った数を記録することを提案し、あいさつすることの大切さを知ってもらいたい。また「一期一会」を「一語一会」にして語り合う時間を多く作り、励まし合っていきたいと和歌山から「社会を明るくする運動」を発信していきたいとお話されていました。

社明広報活動準備・社明横断幕設置など



社明推進委員会



汀公園横断幕設置



更生保護団体連絡協議会

7月の社会を明るくする運動の強調月間に向け、犯罪予防活動部の役員や部員の皆さんは大忙しです。さまざまな会議・協議会を経て、広報グッズの仕入れ、仕分けやJR和歌山駅頭の広報活動の準備、社明横断幕設置・撤去、またテレ和歌訪問など盛りだくさんです。また強調月間が過ぎても、社明作文第一次審査など続きます。

今年は特に暑い中お疲れさまです。

テレビ和歌山訪問

6月17日テレビ和歌山へ「社会を明るくする運動」広報活動への協力の依頼に行きました。

和歌山保護観察所別木所長、後藤課長と共にニュースキャスターに社明のシンボルである黄色い羽根を付けていただくことをお願いしました。

社明強調月間である7月中、広報活動への協力を快諾して下さい、更生保護に対するご理解に感謝致します。



各支部社明広報活動

7月の社明強調月間に各支部が猛暑の中、犯罪や非行を犯した人たちが孤立することなく立ち直り、更生について理解をしてもらおうと、広報活動を行いました。また各学校へ学校担当保護司が、社明作文を書いてもらうよう依頼しに例年活動しています。各4支部の犯罪予防活動部部長に活動報告をしていただきました。

東支部



岡崎駅



伊太祁曾神社



エバーグリーン宮街道店



宮前駅



力侍神社



新南小学校夏祭り

犯罪や非行を犯した人たちの立ち直りを支える地域の力を発揮すべく和歌山保護司会においても、JR 和歌山駅前で啓発活動が行われました。

また私の地域でも、地域の人に対して「更生保護とは」と題してお話をさせていただいたり、地域夏祭りの際には啓発物の配付活動を行いました。

こうした広域的な活動、また地道な地域活動を通して子どもから大人までいろんな世代の人たちの理解が大切だと思っています。

今後ともよろしくお願い致します。

東支部 西中 康浩

西支部



ミニ集会



和歌山市駅前街頭広報



中之島地区地域推進委員会

第 75 回社会を明るくする運動が、7 月 1 日に JR 和歌山駅頭で盛大に行われました。検事を初め、桂枝曾丸大使、和歌山観察所所長、県・市の関係、和歌山刑務所、警察の方、更生保護女性会、保護司、その他各種団体、また、きいちゃん、わかピー、ダメゼッタイ君などのキャラクター達も集まり総勢 200 名近くの協力を頂き、通勤・通学の人々に啓発物を渡し、大勢の人々に広報が出来たのではないかと思います。

「Time with Hope 進む希望とともに」のキャッチフレーズのもと、時間がかかっても、優しい気持ちで見守ることを大事に、これからもこの運動に力をいれなくてはならないと思います。

最後に皆さまご協力ありがとうございます。

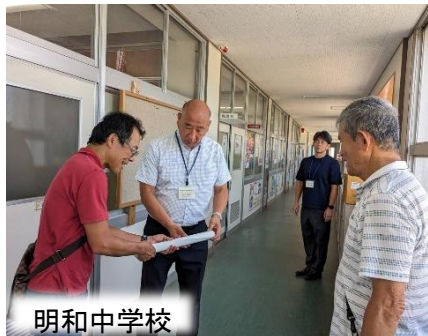
西支部 海野 佳広

南支部

今年度の南支部社明広報活動場所は紀三井寺の七夕祭りでした。境内入り口には願い事の短冊を付けた数本の笹が飾られ参道の土産店の方たちも楽し気に話されている中での活動でした。参拝に訪れる人が少ないのではないかと心配をしましたが家族連れや若者が参拝や笹の奉納に來られ、日暮れまで時間がある暑い中で 18 名の保護司が参拝客の熱気にふれ精一杯頑張り、配布物も完配し充実した活動となりました。

笹を持った子どもが嬉しそうに両親に話しかけ、それに答える両親も笑顔で応じている様子を見て非行や犯罪に程遠い光景に出会え、こちらも嬉しくなり、このような親子関係がこれから先も続くようにと願いました。

南支部 大畑 千賀子



明和中学校



宇須井原神社



矢の宮神社



北支部



松江小学校



貴志地区ミニ集会

今年も北支部では、社会を明るくする運動の広報活動として、和歌山駅前やオークワパームシティ店では更生保護女性会の方々と行いました。

今年のミニ集会は貴志地区で開催しました。北支部ではミニ集会は、各地区で順番に行うことになっています。地区の保護司と会場や内容など話し合って決めます。会場は連絡所となり、連絡所長、連合自治会長に社会を明るくする運動の内容など説明を行い、賛同をいただきました。講話は企画調整課長にお願いしました。当日は社会福祉協議会、貴志地区小中学校長、民生児童委員、自治会など多くの方々に参加いただき、盛大に終わることができました。

北支部 下岡 一夫



オークワパームシティ店



退任保護司

令和7年3月、5月、6月に退任された皆様です。
長い間お疲れ様でした。

氏名	支部	委嘱年月日	従事年数
柑本 敏和	東支部	平成27年3月12日	10年
乾 吉晴	東支部	平成7年6月13日	30年
坂本 記美子	東支部	平成23年6月13日	14年
玉井 良弘	東支部	平成17年6月13日	20年
岡本 都	西支部	平成27年11月16日	9年6ヶ月
中村 陽一	北支部	平成25年6月13日	12年



新任保護司

令和7年3月、6月に委嘱された皆様です。これからよろしくお願いいたします。

保護司を委嘱していただき、身の引き締まる思いです。中学校の校長としての経験を生かし、寄り添い支え地域の安心と再出発の力になれるよう、誠実に努めてまいります。



藤範 登志美
東支部
犯罪予防活動部

この度、委嘱状を頂き、その責務の重大さに、身の引き締まる思いです。今後は経験を重ねて、少しでも先輩保護司の皆さんに近づけるよう努力してまいります。



山本 光弘
東支部
協力組織部

誰もが安心して暮らせる社会の実現のため、微力ではありますが、ご指導の程よろしくお願いいたします。



木戸 正範
東支部
総務部

微力ながらも、保護司会及び地域社会への貢献ができるよう、諸先輩方のご指導、御鞭撻を糧とし、誠心誠意、職務に尽力いたします。



中川 政彦
東支部
総務部

社会を明るくするため、これまでの経験を活かし少しでも地域社会のお役に立てばと思います。よろしくお願いいたします。



阪口 雅則
南支部
研修部

誰もが好んで犯罪に身を染めた訳ではないでしょう。各人の生き様に接しながら良き社会人として共に成長できればと思います。



吉富 秀明
南支部
総務部

以上、和歌山保護司会ホームページより

更生保護サポーターセンター和歌山
平成24年6月「更生保護サポーターセンター和歌山」が令和7年1月に開設されました。現在、和歌山市八幡町2-12の「和歌山文化センター」内に開設されています。令和7年1月の開設に際しては、関係機関の協力により、スムーズな運営が実現しました。今後も、関係機関と連携し、地域社会の安全と安心の確保に努めます。

更生保護サポーターセンター和歌山
令和7年3月、6月に委嘱された皆様です。これからよろしくお願いいたします。

令和7年3月、6月に委嘱された皆様です。これからよろしくお願いいたします。

令和7年3月、6月に委嘱された皆様です。これからよろしくお願いいたします。



毎月開催される運営委員会

更生保護サポーターセンター和歌山

お知らせ



4者合同研修会・懇親会

日時 令和7年10月3日(金) 15時～
場所 紀三井寺はやし
テーマ 「今が幸せなら過去は変えられる」
懇親会 17時～
・詳細は案内等でご確認ください

第2期地域別定例研修

東支部	令和7年9月19日(金) 14時～ 場所…合同庁舎共用会議室5階
西支部	令和7年11月21日(金) 15時30分～ 場所…合同庁舎研修会議室6階
南支部	令和7年9月8日(月) 14時～ 場所…紀三井寺はやし
北支部	令和7年11月26日(水) 13時30分～ 場所…河北コミュニティセンター

・詳細は各支部の案内等でご確認ください
・所属支部の研修日に都合がつかず出席できない方は、事前に支部長に申し出て他支部の地域別研修に参加をお願いします

令和7年度和歌山県更生保護功労者顕彰式

日時 令和7年11月5日(水)
場所 和歌山城ホール(小ホール)
・詳細は案内等でご確認ください

サポートセンター和歌山
俳句教室作品

大旱や閑伽井に掛かる禁止札
ゲート前日傘の列の牛歩かな
プランターのトマト色よく育ちけり
七月や社明Tシャツよく似合ふ
草を取るネツククラー助っ人に
村総出子ども神輿は段ボール
黒揚羽叔母の棺にまとひつく
弟を泣かせて終る水鉄砲
暑と地震と地球ふきげん警鐘だ
風鈴の気付けば鳴りて一周忌
熱中症見舞ふ叔母の元氣は口

選者 「森幸子」

森幸子
浅川美香
乾三千代
大竹有美
乙井八重子
小西健之
坂本記美子
坂本漸
杉谷睦生
得津壽美代
中村咲子



新任・OB・OGの皆さん

日時：毎月第3水曜日 10時～

対象：更生保護関係者



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ
第75回 社会を明るくする運動

社明 しやめい



編集後記

今年の社会を明るくする運動のキャッチフレーズは「Time with Hope-進む、希望とともに。」
がんばれるのは、どんなときだろう。
踏ん張れるのは、どんなときだろう。
自分を認めてくれるひと言。
肩をたたく手の温かさ。
遠くから見守るそのまなざし。
待っている人の存在に気づいたとき、
立ち直れると信じられる。
たとえ時間がかかっても。
Time with Hope
進む、希望とともに。(法務省ホームページより)
上のポスターの文章をじっくり読むとツボにはまって涙があふれた。
犯罪や非行を行った人に限らず、私たちの身近な人たち、自分自身も含めて、お互いが手を差しのべ合うことのできる優しい環境を作っていけたら。心のゆとりが必要だ。

S.S.